

中学3年 第4回 社会（予想問題）

3年____組 氏名_____

- ・ 解答はすべて解答用紙に記入しなさい。 ・ 時間 50分 ・ 100点満点（知識・技能60点／思考・判断・表現40点）
- ・ 記号で答える問題は、指示がないかぎり**1つだけ**選びなさい。

知識・技能（60点）

知技1 国会と内閣について、次の問いに答えなさい。 2点×6＝12点

- (1) 国権の最高機関であり、国の唯一の立法機関とされている機関を、次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。
ア 国会 イ 内閣 ウ 裁判所 エ 内閣府
- (2) 毎年1回1月に召集され、おもに翌年度の予算を審議する国会を、次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。
ア 特別会 イ 臨時会 ウ 常会（通常国会） エ 参議院の緊急集会
- (3) 衆議院の解散による総選挙の日から30日以内に召集され、内閣総理大臣の指名を行う国会を、次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。
ア 常会 イ 特別会 ウ 臨時会 エ 参議院の緊急集会
- (4) 衆議院が内閣を信頼できないとして行う議決を、次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。
ア 問責決議 イ 弾劾裁判 ウ 内閣不信任の決議 エ 解散の決議
- (5) 内閣が国会の信任にもとづいて成立し、国会に対して連帯して責任を負うしくみを、次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。
ア 大統領制 イ 議院内閣制 ウ 三権分立 エ 二院制
- (6) 内閣の方針を決めるために開かれる、内閣総理大臣とすべての国务大臣が出席する会議を、次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。
ア 本会議 イ 委員会 ウ 両院協議会 エ 閣議

知技2 裁判所と司法について、次の問いに答えなさい。 2点×6＝12点

- (1) 同じ事件について3回まで裁判を受けられるしくみを、次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。
ア 三審制 イ 三権分立 ウ 陪審制 エ 裁判員制度
- (2) 第一審の判決に不服があるとき、上級の裁判所に第二審を求めることを、次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。
ア 上告 イ 控訴 ウ 起訴 エ 再審
- (3) 第二審の判決に不服があるとき、さらに上級の裁判所に第三審を求めることを、次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。
ア 上告 イ 控訴 ウ 起訴 エ 提訴

- (4) 貸したお金が返ってこないなど、個人や企業の間の争いを解決する裁判を、次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

ア 刑事裁判 イ 行政裁判 ウ 民事裁判 エ 家事審判

- (5) 刑事裁判で、罪を犯した疑いのある人を被告人として裁判所に訴える役割をもつ人を、次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

ア 弁護士 イ 裁判官 ウ 検察官 エ 裁判員

- (6) 裁判官が憲法と法律、自らの良心だけに従い、他の権力から干渉されないという原則を、次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

ア 法の支配 イ 罪刑法定主義 ウ 推定無罪の原則 エ 司法権の独立

知技3 選挙と地方自治について、次の問いに答えなさい。 2点×6＝12点

- (1) 一つの選挙区から1人の議員を選ぶ選挙制度を、次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。
ア 小選挙区制 イ 大選挙区制 ウ 比例代表制 エ 中選挙区制
- (2) 政党の得票数に応じて議席を配分する選挙制度を、次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。
ア 小選挙区制 イ 比例代表制 ウ 大選挙区制 エ 小選挙区比例代表並立制
- (3) 選挙の基本原則のうち、だれがだれに投票したかを他人に知られないという原則を、次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。
ア 普通選挙 イ 平等選挙 ウ 直接選挙 エ 秘密選挙
- (4) 地方公共団体が、その地域だけに適用される決まりとして独自に定めるものを、次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。
ア 法律 イ 政令 ウ 条例 エ 省令
- (5) 住民が一定数の署名を集めて、首長の解職や議会の解散などを求めることができる権利を、次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。
ア 直接請求権 イ 請願権 ウ 国民審査 エ 国政調査権
- (6) 地方公共団体の収入のうち、その地域の住民や企業から集める税金を、次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。
ア 地方交付税交付金 イ 国庫支出金 ウ 地方税 エ 地方債

知技4 日本の歴史について、次の問いに答えなさい。 2点×6＝12点

- (1) 奈良時代につくられた、天皇から農民までの歌約4500首をおさめた日本最古の和歌集を、次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。
ア 古今和歌集 イ 万葉集 ウ 新古今和歌集 エ 古事記
- (2) 743年の墾田永年私財法をきっかけに広がった、貴族や寺社の私有地を、次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。
ア 荘園 イ 公領 ウ 屯田 エ 口分田
- (3) 平安時代、漢字をもとにしてつくられた、日本語の発音を表す文字を、次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。
ア 漢文 イ 万葉がな ウ かな文字 エ ローマ字
- (4) 鎌倉幕府で、将軍が御家人の領地を保障し、御家人が将軍に忠誠をつくすという関係を、次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。
ア 御恩と奉公 イ 荘園公領制 ウ 律令制 エ 幕藩体制

- (5) 豊臣秀吉が行った、全国の田畑の面積や土地のよしあし、収穫高を調べた政策を、次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。
- ア 刀狩 イ 太閤検地 ウ 地租改正 エ 楽市・楽座
- (6) 江戸時代、全国の年貢米や特産物が集まり「天下の台所」とよばれた都市を、次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。
- ア 江戸 イ 京都 ウ 大阪 エ 長崎

知技5 世界のすがたについて、次の問いに答えなさい。 2点×6＝12点

- (1) 赤道と平行に引かれた、南北の位置を表す線を、次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。
ア 経線 イ 緯線 ウ 本初子午線 エ 日付変更線
- (2) イギリスの旧グリニッジ天文台を通る、経度0度の経線を、次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。
ア 日付変更線 イ 赤道 ウ 本初子午線 エ 回帰線
- (3) 一年中気温が高く、降水量も多い気候帯を、次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。
ア 熱帯 イ 乾燥帯 ウ 温帯 エ 冷帯（亜寒帯）
- (4) 砂漠やステップが広がり、降水量がきわめて少ない気候帯を、次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。
ア 熱帯 イ 乾燥帯 ウ 寒帯 エ 温帯
- (5) 世界で最も面積の大きい国を、次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。
ア カナダ イ 中国 ウ アメリカ合衆国 エ ロシア連邦
- (6) 世界で最も人口が多い州を、次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。
ア アジア州 イ アフリカ州 ウ ヨーロッパ州 エ 北アメリカ州

思考・判断・表現（40点）

- 考1** 次の資料1は、ある国の4つの選挙区の有権者数と議員定数を示したものである。これを 2点×4＝8点
見て問いに答えなさい。

【資料1】4つの選挙区の有権者数と議員定数

選挙区	有権者数（人）	議員定数（人）
A	400,000	1
B	900,000	1
C	1,400,000	2
D	2,400,000	2

- (1) 議員1人あたりの有権者数が最も多い選挙区を、資料1のA～Dから1つ選び、記号で答えなさい。
- (2) 議員1人あたりの有権者数は、最も多い選挙区が最も少ない選挙区の約何倍になっているか。次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。
ア 2倍 イ 3倍 ウ 4倍 エ 6倍

- (3) このような状態が問題であるとされる理由として最も適切なものを、次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。
- ア 投票率が下がってしまうから。
 - イ 議員の数が多すぎて、国の費用がかかりすぎるから。
 - ウ 一票の価値に差が生じ、法の下での平等に反するから。
 - エ 立候補できる人が少なくなってしまうから。
- (4) この問題を小さくするために実際に行われている対策として最も適切なものを、次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。
- ア 有権者数の変化に応じて、選挙区の区割りや議員定数を見直す。
 - イ 投票所の数を増やし、投票しやすくする。
 - ウ 選挙権を得られる年齢を引き下げる。
 - エ 期日前投票やインターネット投票を認める。

考2 次の資料2は、衆議院と参議院を比較したものである。これを見て問いに答えなさい。 2点×4＝8点

【資料2】衆議院と参議院の比較

項目	衆議院	参議院
議員定数	465人	248人
任期	(①) 年	6年 (3年ごとに半数改選)
解散	ある	(②)
選挙権	満18歳以上	満18歳以上
被選挙権	満25歳以上	満 (③) 歳以上

- (1) (①) にあてはまる数を、次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。
ア 2 イ 4 ウ 6 エ 8
- (2) (②) にあてはまる語句を、次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。
ア ある イ 内閣が決める ウ 10年に1度ある エ ない
- (3) (③) にあてはまる数を、次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。
ア 20 イ 25 ウ 30 エ 35
- (4) 法律案や予算の議決などで、衆議院の議決が参議院の議決より優先されることがある。そのように定められている理由として最も適切なものを、次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。
ア 議員定数が参議院より多いから。
イ 任期が短く解散もあるため、国民の意思をより反映しやすいから。
ウ 参議院より歴史が古く、伝統があるから。
エ 内閣総理大臣は必ず衆議院から選ばれると決まっているから。

考3 次の資料3は、世界のおもな都市の標準時子午線を示したものである。これを見て問いに答えなさい。 2点×5＝10点

【資料3】おもな都市の標準時子午線

都市	標準時子午線
東京	東経135度
ロンドン	0度
カイロ	東経30度
シドニー	東経150度
ニューヨーク	西経75度

※サマータイムは考えないものとする。

(1) 東京とロンドンの時差は何時間か。次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

ア 7時間 イ 8時間 ウ 9時間 エ 10時間

(2) 東京が1月10日午後3時のとき、ニューヨークは何月何日の何時か。次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

ア 1月10日 午前1時 イ 1月10日 午前5時

ウ 1月9日 午後11時 エ 1月9日 午後1時

(3) 東京とカイロの時差は何時間か。次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

ア 6時間 イ 7時間 ウ 8時間 エ 9時間

- (4) 日付変更線を西から東へこえるとき、日付をどのようにするか。次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

ア 変えない イ 1日進める ウ 1日もどす エ 2日もどす

- (5) 東京が1月1日午前9時のとき、資料3の5つの都市のうち、まだ新年をむかえていない都市を、次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

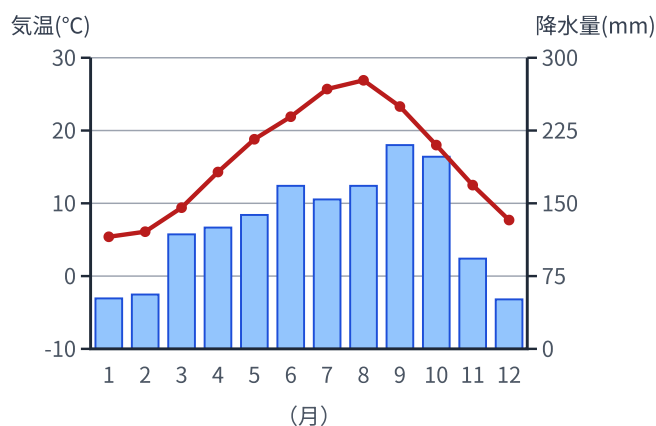
ア ロンドン イ カイロ ウ シドニー エ ニューヨーク

考4 次の資料4・資料5は、世界の4つの都市の気候を示したものである。これらを見て問い 2点×4＝8点
に答えなさい。

【資料4】4つの都市の気候

都市	最暖月の 平均気温	最寒月の 平均気温	年降水量	降水量が多い時期
X	26.9℃	5.4℃	1,531mm	6～10月
Y	24.9℃	8.1℃	799mm	11～2月
Z	19.4℃	－5.2℃	583mm	6～8月
W	27.5℃	26.3℃	2,231mm	一年中

【資料5】都市Xの雨温図



- (1) 夏に乾燥し、冬に雨が多い地中海性気候にあてはまる都市を、次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

ア X イ Y ウ Z エ W

- (2) 赤道のすぐ近くに位置し、一年を通じて気温の変化がほとんどない都市を、次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

ア X イ Y ウ Z エ W

- (3) 資料5の雨温図が示す都市Xの気候の名まえとして最も適切なものを、次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。
- ア 温暖湿潤気候 イ 西岸海洋性気候 ウ 地中海性気候 エ 砂漠気候
- (4) 都市Zが属する気候帯として最も適切なものを、次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。
- ア 熱帯 イ 乾燥帯 ウ 冷帯（亜寒帯） エ 寒帯

考5 司法と地方財政について、次の問いに答えなさい。 3点×2＝6点

- (1) 裁判員制度が導入された目的として最も適切なものを、次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

- ア 国民が裁判に参加して国民の感覚を裁判に反映させ、司法に対する理解と信頼を深めるため。
- イ 裁判官の人数を減らし、裁判にかかる費用をおさえるため。
- ウ すべての裁判を国民の多数決で決めるようにするため。
- エ 裁判官の仕事を国民が引きつぎ、裁判官という職をなくすため。

- (2) 国から地方公共団体に地方交付税交付金が配分される理由として最も適切なものを、次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

- ア 地方公共団体の間にある財政の格差を小さくし、どの地域でも一定の行政サービスを受けられるようにするため。
- イ 国が指定した特定の事業にだけ使わせ、国の方針を地方に行きわたらせるため。
- ウ 地方公共団体が集めた税金を、いったん全額国に納めさせるため。
- エ 地方公共団体の借金を国がすべて肩がわりして返済するため。

〔下書き・計算欄〕 ※この欄は採点しません。時差や一票の格差の計算に使いなさい。

〔見直しチェック〕

- ☐ 解答用紙の氏名・組を書いたか。
- ☐ 記号で答える問題を、語句で書いていないか。
- ☐ 考1(1)はA～D、そのほかはア～エで答える。取りちがえていないか。
- ☐ 時差の計算は「経度の差÷15」。東経と西経をまたぐときは足して求めたか。
- ☐ 考5は、選択肢の文を最後まで読んでから選んだか。
- ☐ 空欄のまま残した問題はないか（全49問）。

知識・技能（60点）

知技 1	(1)		(2)	
	(3)		(4)	
	(5)		(6)	
知技 2	(1)		(2)	
	(3)		(4)	
	(5)		(6)	
知技 3	(1)		(2)	
	(3)		(4)	
	(5)		(6)	
知技 4	(1)		(2)	
	(3)		(4)	
	(5)		(6)	
知技 5	(1)		(2)	
	(3)		(4)	
	(5)		(6)	

思考・判断・表現（40点）

考1	(1)		(2)	
	(3)		(4)	
考2	(1)		(2)	
	(3)		(4)	
考3	(1)		(2)	
	(3)		(4)	
	(5)			
考4	(1)		(2)	
	(3)		(4)	
考5	(1)		(2)	

知識・技能	／60	思考・判断・表現	／40	合 計	／100
-------	-----	----------	-----	-----	------